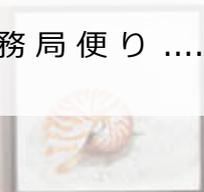


# 特ラ機構レポート No.181

令和3年7月1日

## 令和3年通常総会 報告

令和3年通常総会 .....	2
第20・21回 特ラ機構 技術賞 表彰式 .....	5
イベントの情報 .....	14
地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた 電波発射について ..	15
東京オリ・パラ競技大会組織委員会から 会員の皆様へのお願い ..	16
ちょっとブレイク .....	18
事務局便り .....	19



## 令和3年 「一般社団法人 特定ラジオマイク運用調整機構」 通常総会 報告

令和3年6月11日(金)、東京都中野区の「中野サンプラザ」において、表記に関する各種議案を審議し、関連行事を実施した。

- 1. 通常総会** 14:00 ~ 15:30 (11階「プロッサムルーム」)  
令和2年度事業報告, 同年収支決算ならびに監査報告  
令和3年度事業計画(案), 同年収支予算(案)  
出席者 19名
- 2. 技術賞表彰式** 15:40 ~ 16:30 (11階「プロッサムルーム」)  
出席者 30名

### 1. 通常総会

司会の石川統括チーフから、総数 1,461 会員(令和3年3月31日現在)のうち出席者 19 会員、委任出席者 1,131 会員で定款第 21 条の通常総会開催のための議決権の過半数を有する正会員の出席があり、本通常総会は成立するとの報告があった。

#### 総会の議長選出

定款第 19 条により議長は渡邊理事長が担当した。

#### 理事長挨拶

本日は新型コロナ禍の中、お忙しい中、お集まり頂きありがとうございます。

皆様ご承知のとおり、当機構名誉会長である八幡泰彦さんが、長い闘病生活の後、令和3年2月25日に亡くなりました。新型コロナ禍ということで、通夜と告別式は身内の方のみでお済ませになりました。当機構としては新型コロナ禍が落ち着いた後、皆様が安心して参会できるようになりましたら、お別れの会を開きたいと考えております。その際は改めてご案内させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

さて、東京でのオリンピック・パラリンピック開催まで、残すところあと 42 日となりました。開催は決まっているものの、具体的にどうなるかハッキリせず、会員の皆様もヤキモキしていると思います。その辺の話もこの後で当機構から触れられると思いますし、最新情報は当機構の Web サイト、レポートを通じてお知らせしたいと考えています。

昨年から続く新型コロナ禍の中で、会員の皆様のお仕事に対してかなり負担になっているという状況は、我々も重々承知をしているところでございます。今年度も昨年と同様の支援をしていきたいと考えておりますので、この総会の中で審議をして承認して頂きたいと考えています。

昨年、特ラ機構は 30 周年という節目を迎えておまして、皆様とお祝いしたいと考えておりましたが、新型コロナ禍で中止となっております。これも含めて、新型コロナ禍を乗り切った後で計画していきたいと考えています。

機構としてはこの1年強に渡る新型コロナ禍に際して、運用調整業務はテレワークにて行い、免許支援等は事務局へ出勤して対応する、というように切り分けながら業務を継続してまいりました。今年度、そのかたちをブラッシュアップして、それを含めて会員の皆様へ還元できるかたちを詰めていきたいと考えています。

理事長挨拶の後、議事録署名人2名の選出があり、石橋透理事と西澤勝之理事が議事録署名人となった。

## 第1号議案

### 令和2年度 事業報告

1. 会員数と所有特定ラジオマイク局数
2. 運用連絡・調整
3. 総務省・ARIB
4. 情報収集と調査研究
5. 事務局
6. 理事会・各委員会
7. 組織と管理

以上の主要項目の報告を石川統括チーフがおこなった。

### 令和2年度 収支決算報告並びに監査報告

収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書の内容については、木村事務局長が報告をおこなった。その後、伊藤博監事と國枝義久監事が監査報告をおこなった。

上記の第1号議案は異議なく承認された。

## 第2号議案

### 令和3年度 事業計画(案)

1. 会員数と所有する特定ラジオマイク局数
2. 運用連絡・調整
3. 総務省・ARIB
4. 情報収集と調査研究
5. 事務局
6. 理事会・各委員会

以上の主要項目の報告を渡邊理事長がおこなった。



写真左端から渡邊理事長、木村事務局長、石川統括チーフ、松崎職員



出席された理事や監事などの皆様

### 令和3年度 収支予算(案)

令和3年度収支予算(案)は松崎職員から報告された。

上記の第2号議案は異議なく承認された。

### 第3号議案

[令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛による会員への影響支援]

- ① 令和3年度の年会費・運用調整費を 1.5 ヶ月分減額する
- ② 令和3年度の年会費・運用調整費の納入期日を延長する
- ③ 納入額の分割納付

以上の内容について、渡邊理事長から報告があった。

上記の第3号議案は異議なく承認された。

### 令和3年度 理事・監事の紹介

その後、前年度に引き続いて理事会を担う、令和3年度の理事・監事の紹介があり、総会は終了した。



令和3年度を担う理事と監事が紹介された

## 2. 特ラ機構 第 20・21 回技術賞 表彰式

新型コロナウイルスの影響により延期されていた第 20 回（令和 2 年）技術賞と、第 21 回（令和 3 年）技術賞の表彰式が、中野サンプラザ 11 階プロッサムルームで同時開催された。

選考委員は以下の通り。

委員長：渡邊邦男（特ラ機構 理事長）

委員：八幡泰彦（特ラ機構 名誉会長）

石橋 透（特ラ機構 理事 学識経験者）

上田好生（特ラ機構 理事 新国立劇場）

高山浩明（特ラ機構 賛助委員会 委員 ㈱フォノフ）

大野正夫（アドバイザー）

武藤一郎（アドバイザー）

渡辺聖尚（特ラ機構 事務局）

以上 8 名。

応募受付を各年の 3 月末にて締め切り、事務局にて応募作品のチェック等をおこなった。また、委員の皆様には事前に作品をご覧いただき、第 20 回の選考は令和 2 年 11 月 12 日（木）14：00 ～、第 21 回の選考は令和 3 年 5 月 16 日（日）14：00 ～ エス・シー・アライアンス Ast にておこなった。



技術賞委員会 委員長の渡邊理事長

**6 月 11 日（金） 15：40 ～ 16：30**

特ラ機構通常総会後に技術賞表彰式が開催された。

技術賞委員会委員長の渡邊邦男理事長が贈賞、インタビューをおこなった。

受賞作品は次項の通り。

また、第 20 回作品は特ラ機構レポート 178 号にも掲載したが、改めて紹介する。

尚、各作品受賞者のコメントは特ラ機構レポート 182 号以降に順次掲載予定。



表彰式会場



八幡賞のクリスタルトロフィー

## 第 20 回 特ラ機構技術賞 受賞者一覧

### 【学生部門】

1. 奨励賞 「日々」  
日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース 長谷川ゆい
2. 奨励賞 ドラマ制作「You 活中」  
東放学園専門学校
3. 銀賞 「いつもより」  
日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース 西田康佑
4. 銀賞 「アイドル冥府魔道」  
東放学園音響専門学校 MA ゼミ
5. 金賞 ミュージカル「Seussical」  
昭和音楽大学 音楽学部音楽芸術運営学科  
舞台スタッフコース 12 期 音響セクション

### 【一般部門】

6. 奨励賞 「“ササシマ MUSIC BASE #22” 4KVR + Ambisonics Mixing」  
中京テレビ放送株式会社 放送技術部 前田英人
  7. 特別奨励賞 「新橋演舞場 外来電波対策電磁シールドフィルム工事」  
松竹ショウビズスタジオ株式会社
  8. 銀賞 「すっぴん！ファン感謝祭スペシャル」  
株式会社 NHK テクノロジーズ 黒沼正人
  9. 金賞 「敬老の日スペシャル『心の絆』  
北陸新幹線のトンネルを掘る単身赴任のパパに会いに行く！」  
株式会社インフ 田中杏奈
- 八 幡 賞 一般部門特別奨励賞  
「新橋演舞場 外来電波対策電磁シールドフィルム工事」  
松竹ショウビズスタジオ株式会社

## 第 21 回 特ラ機構技術賞 受賞者一覧

### 【学生部門】

1. 参加賞 「新型コロナウイルス緊急医療支援『スマイルドネーション®』配信」  
亜細亜大学 経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科
2. 奨励賞 「御社と貴社の使い分け決めたやつ、どこの誰だよ。」  
日本大学 芸術学部映画学科 小田理佐子
3. 銀賞 「宇宙スペース学園ナンバー 1」  
東放学園音響専門学校

### 【一般部門】

4. 奨励賞 「Playing エール from 市民文化ホール  
コロナに負けるな音楽のバトンを繋いで」  
帯広市民文化ホール
5. 奨励賞 「『826aska VR LIVE』2視点8KVR映像とバイノーラルプロセッサー  
を活用した22.2chミキシングによるイマーシブコンテンツの制作」  
中京テレビ放送株式会社 放送技術部 前田英人
6. 奨励賞 「電磁シールドフィルム施工工事による  
TVWSチャンネルリスト改善措置」  
株式会社サイバーエージェント
7. 金賞 「しまね伝統芸能祭 クロージング公演」  
公益財団法人しまね文化振興財団 島根県民会館
- 八幡賞 一般部門金賞  
「しまね伝統芸能祭 クロージング公演」  
公益財団法人しまね文化振興財団 島根県民会館

## 【第 20 回 特ラ機構技術賞】

### 1. 学生部門 奨励賞

日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース 長谷川ゆい 殿

#### 『日々』

「冒頭のカラフルな食卓の俯瞰映像は、音のインパクトもあり面白い掴みだが、川原のシーンでは音楽を下げるなど、声とのバランスを取るための細やかな詰めが、もう一步足りなかったのが残念だ」

今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

### 2. 学生部門 奨励賞

東放学園専門学校 殿

#### 『ドラマ制作「You 活中」』

「全学科参加のプロ指導による体験学習型ドラマ制作だ。演出も良くレベルの高い作品であったが、部屋の中とベランダでの会話シーンでは、ベランダにいる主人公の台詞が呟いている感じで、部屋の中の人物との距離感もなく不自然だった」

今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

### 3. 学生部門 銀賞

日本大学 芸術学部映画学科撮影録音コース

西田康佑 殿

#### 『いつもより』

「短い作品であったが、内容がしっかりしていて、解りやすく丁寧に作られていた。また、細かな音もしっかりと集音されていて、視聴者に優しい作品創りとなっていた」



日本大学 西田康佑さん

### 4. 学生部門 銀賞

東放学園音響専門学校 MA ゼミ 殿

#### 『アイドル冥府魔道』

「プロとの共同制作という恵まれた作品で、ゼミの学生は音声部門を担当、作曲もエンディングで流れるテーマ曲以外は、すべて学生が作曲したという点は好印象だが、残念なことに、劇中のBGMは、低音がブーミーでレベルも少し大きすぎた印象がある。また、冒頭のライブハウスのシーンは、生録音だとさらに良くなったと思う」



東放学園音響専門学校 MA ゼミ代理の岡部さん

MA ゼミの皆様はご都合が合わずご欠席のため、同じく東放学園音響専門学校の岡部さんに代理でお受け取り頂きました。

## 5. 学生部門 金賞

昭和音楽大学 音楽学部音楽芸術運営学科 舞台スタッフコース 12期 音響セクション 殿  
『2019年度卒業公演 ミュージカル「Seussical」』

「2チームのオール学生スタッフとキャストによる卒業公演は、準備から稽古、本番、バラシまで、作業期間は4ヶ月だったという。DVDでの評価ではあるが、学生たちの創意工夫と情熱により、音楽、台詞、歌のすべてがバランスよくまとまっていた」

今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

## 6. 一般部門 奨励賞

中京テレビ放送株式会社 技術推進局 放送技術部  
前田英人 殿  
『ササシマ MUSIC BASE #22”  
4KVR + Ambisonics Mixing』

「音楽ライブ番組において、VR（バーチャルリアリティ）動画の制作と、それに伴う空間音声の360度ミキシング技術により、視聴者の視点に合わせた定位の変化を捉えた番組を制作した」



中京テレビ放送株式会社 前田英人さん

## 7. 一般部門 特別奨励賞

松竹ショウビズスタジオ株式会社 殿  
『新橋演舞場 外来電波対策  
電磁シールドフィルム工事』

「電磁シールドフィルムの遮蔽効果を検証し、厳しい環境での外来電波対策に活用した意義は高く、特定ラジオマイクの運用で、同様の問題を抱える施設改修の、モデルケースとなることを期待する」



松竹ショウビズスタジオ株式会社  
青山明夫さん

## 8. 一般部門 銀賞

株式会社 NHK テクノロジーズ 黒沼正人 殿  
『すっぴん！ファン感謝祭スペシャル』

「みんなの広場ふれあいホールにおいて、3時間45分という長時間の生番組を、ワイヤレスマイクと周辺機器の巧みな使用とミキシング技術により、ラジオの良さを活かした楽しい番組に仕上がっていた」

今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

## 9. 一般部門 金賞

株式会社インフ 田中杏奈 殿

『敬老の日スペシャル「心の絆」

北陸新幹線のトンネルを掘る単身赴任のパパに  
会いに行く!』

「夏休みを利用して、子供たち二人がおばあちゃんと一緒に、父が働く新北陸トンネルの工事現場を訪れるという、ホームドラマの要素を取り入れたドキュメンタリータッチの番組。全体に音のバランスが良く、安定感があり、作り手の姿勢がよく現れている作品になっていた」



株式会社インフ 田中杏奈さん

## 八 幡 賞

松竹ショウビズスタジオ株式会社 殿

『新橋演舞場 外来電波対策

電磁シールドフィルム工事』

業界発展のためにご尽力され、令和3年2月25日に亡くなられた八幡泰彦名誉会長を顕彰して設定された賞。その年の特に優れた作品に贈呈している。

松竹ショウビズスタジオ株式会社の青山さんに渡邊理事長からクリスタルトロフィーが手渡された。



八幡賞受賞の松竹ショウビズスタジオ  
株式会社 青山明夫さん



第20回特ラ機構技術賞受賞者のみなさん

## 【第 21 回 特ラ機構技術賞】

### 1. 学生部門 参加賞

亜細亜大学 経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科 殿

『新型コロナウイルス緊急医療支援 『スマイルドネーション<sup>®</sup>』配信

Zoom・TikTok Live・LINE LIVE・独自開発の社会貢献 SNS を全てオンライン上でつなげた大型配信イベント』

「亜細亜大学経営学部は、新型コロナ医療支援企画として日本赤十字社の活動支援を行うスマイルドネーションの一環として、株エムスノー日本のオリジナル開発の VJ 機器により MYK 総選挙を配信した」

今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

### 2. 学生部門 奨励賞

日本大学 芸術学部映画学科 小田 理佐子 殿

『御社と貴社の使い分け決めたやつ、どこの誰だよ。』

「マイクはどこに仕込んだのか、周囲の音は聞こえない。ただマスクを付けたセリフを録音するチャンスは少ない、スタッフに限りがあるとすると、内容に全てがかかってきてしまう減多にない経験である」



日本大学 小田理佐子さん

### 3. 学生部門 銀賞

東放学園音響専門学校 殿

『宇宙スペース学園ナンバー 1』

「学生たちの参加セクションが増えてきて、学生色が濃厚になってきたはずである。しかし基本姿勢は今までどおりの奇想天外ぶり。監督の要望に応えるのは大変だが頑張りがいはあるはずだ」



東放学園音響専門学校  
岡部葉留香さん（左）、田中あかりさん（右）

### 4. 一般部門 奨励賞

帯広市民文化ホール 殿

『Playing エール from 市民文化ホール コロナに負けるな音楽のバトンを繋いで』

「playing エールでコロナ禍に沈む市民を励まそうという、極めて人間的な試みは素晴らしいこと。それも市民によるピアノとヴォーカルの組み合わせは、シンプルイズベストだ」

今回、ご都合が合わずご出席頂けませんでした。

## 5. 一般部門 奨励賞

中京テレビ放送株式会社 技術推進局 放送技術部  
前田英人 殿

### 『826aska VR LIVE』2視点 8KVR 映像と バイノーラルプロセッサを活用した 22.2ch ミキシングによるイマーシブコンテンツの制作』

「前回の作品に比べると深みが出てきたようだ。  
イマーシブコンテンツの制作は、聞く人間が 360  
度の音の中に没入するということから、より人  
工的になることであろう、非常に高度な試みで  
ある」



中京テレビ放送株式会社 前田英人さん

## 6. 一般部門 奨励賞

株式会社サイバーエージェント 殿

### 『電磁シールドフィルム施工工事による TVWS チャ ンネルリスト改善措置』

「都心における電波障害からいかに逃れるか、ま  
た害を与えない方法等、測定の結果、電磁シー  
ルドフィルム効果により TVWS 帯において  
20dB 以上の遮断効果が得られた」



株式会社サイバーエージェント 島村尚さん

## 7. 一般部門 金賞

公益財団法人しまね文化振興財団

島根県民会館 殿

### 『しまね伝統芸能祭 クロージング公演』

「島根が誇る石見神楽とダンスのコラボレーシ  
ョン、創作音楽劇など大胆な芸能祭を成功させた、  
スタッフ・キャストの巧みさ、そして技術力の  
確かさを称える」



島根県民会館 三島広平さん

## 八 幡 賞

公益財団法人しまね文化振興財団

島根県民会館 殿

### 『しまね伝統芸能祭 クロージング公演』

島根県民会館の三島さんに渡邊理事長からクリ  
スタルトロフィーが手渡された。



八幡賞受賞の島根県民会館 三島広平さん

最後に、受賞者全員で記念撮影をし、渡邊理事長の締め挨拶にて第20・21回特ラ機構技術賞表彰式はお開きとなった。



第21回特ラ機構技術賞受賞者のみなさん

## イベントの情報

梅雨が明けたらオリンピックの開催ですね。夏フェスなども今年は密を避けるような形とはいえ、開催が続々と決まっています。広い空間で気持ちのいい音を楽しむ。少しずつそんな日常が戻ってくる事を期待するばかりです。

そんな思いも込めて、イベント情報も夏フェスを中心に取り上げてみました。

さて、オリンピック・パラリンピック期間中、競技施設や関連施設周辺は組織委員会による周波数の配分が行われますので、通常とは運用調整が異なる場合があります。

時間と手間がかかりますので、できる限りお早めに情報を頂ければと思います。

運用連絡は正確に、余裕をもって**日・祭日を除く2日前まで**にご連絡ください

大規模な展示会等で業者が複数社混在する場合は、運用調整が複雑になる事が予想されます。さらに余裕をもってご連絡頂き、事前の調整にご協力ください。

日程	展示会名	場所
7月23日～8月8日	東京 2020 オリンピック競技大会	東京都内等
8月7, 8, 9, 14, 15日	ROCK IN JAPAN FES.2021	国営ひたち海浜公園
8月20日～22日	FUJI ROCK FESTIVAL '21	苗場スキー場
8月24日～9月5日	東京 2020 パラリンピック競技大会	東京都内等
8月27日～29日	@JAM EXPO 2020 - 2021	横浜アリーナ
9月18日～19日	SUPER SONIC 2021	東京・大阪

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪



## 地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた電波発射について

一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)では、2021年度も地上デジタル放送の高度化に向けた電波発射を東京・名古屋・三重・大阪・福岡地区において計画しています。

7月以降の電波発射スケジュールは、次のとおり福岡で計画しており、他の地区の電波発射については日程が決まり次第改めてご連絡いたします。

引き続きみなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### <直近のスケジュール>

地 区	電波発射日程〔※〕	TVチャンネル	備 考
福岡	7月1日～12月下旬(予定)	UHF 51ch	5/28から継続で電波発射中

〔※注〕電波発射時間は、土日祝を除く平日の10時～18時となります。

この電波発射に伴い、日時、場所によって特定ラジオマイクの運用調整が必要となる場合があります。以下のホームページでご確認いただき、ご対応下さいますよう、よろしくお願い致します。ご不明な点がございましたら、当機構までお問い合わせ下さい。

放送サービス高度化推進協会(A-PAB)の「地デジ高度化実験受信対策センター」ホームページでは、電波発射スケジュールや特定ラジオマイクとの運用調整について随時案内をしておりますので、上記の範囲で運用を予定されている皆様におかれましては、ご確認いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

<https://tvkoudoka.jp/>

併せて、当機構ホームページでも「地デジ4K・8K実験試験局情報」で特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしていますのでご活用ください。

<https://www.radiomic.org/>

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

**特定ラジオマイク運用調整機構 事務局**

# 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から 会員のみなさまへのお願い

東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、東京エリアを中心に、北海道、宮城県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県において開催されます。

令和3年6月から9月にかけての大会期間とその準備期間中は、競技会場及び会場周辺で、非常に多くのラジオマイクを使用する予定です。

東京2020組織委員会においては、必要に応じて、互いに混信が生じないように、会員の皆様に運用調整のお願いをさせていただきます。

## 使用場所

### オリンピック・パラリンピック競技会場及び会場周辺

※一部の海外メディアで、取材活動等のため、会場以外でのラジオマイクの使用予定が若干数あります。会場以外での使用についても、運用調整を実施して運用する予定です。また、使用を予定している場所については、TVWSチャンネルリストへの登録作業を行っています

## 大会での使用周波数帯

TVWS 帯 (470-710MHz)	海外事業者、国内事業者等の使用予定があります。
ラジオマイク専用帯 (710-714MHz)	国内事業者の使用予定があります。
1.2GHz 帯	国内事業者の使用予定があります。

なお、A型ラジオマイクの外、運用調整の対象外ですが、B型ラジオマイク、C型ラジオマイクの使用も予定しています。会場周辺の会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

## 大会での使用申請件数

TVWS帯及びラジオマイク専用帯での承認件数は、全体で約12,000件（うち海外事業者約10,000件、国内事業者約2,000件）です。  
※競技会場及び会期(オリンピック/パラリンピック)ごとに1件でカウントしています。



## 運用調整の流れ

**混信判定 → 互いに運用予定について確認 → 運用する周波数等を調整**

会員の皆様との間で「運用調整についてのお願い」が出た場合には、個別に運用調整を実施させていただきます。互いに運用予定について確認を取り合い、使用する周波数が重複している場合には、周波数をずらせないかご相談することを想定しています。

また、東京 2020 大会では使用しない日程等が確定している場合には、運用調整時にご連絡致します。



## 急遽ラジオマイクの使用が決まった場合の運用調整

通常 2 営業日前までの運用連絡となっておりますが、なるべく早めに運用連絡いただけますと幸いです。

「運用調整についてのお願い」が出た場合には、大会で使用する周波数と重複しないよう運用調整させていただければと存じます。



## 運用調整及び混信が疑われる場合の連絡先

運用調整は、海外事業者によるラジオマイクの使用も含め、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会及び業務委託先の一般財団法人電波技術協会（Reea）が行っています。

運用調整のご連絡及び会場からの混信が疑われる場合は、下記までご連絡をお願い致します。

### <一般財団法人電波技術協会（Reea）>

電話：03-6260-6505      FAX：03-6260-6525

E メール：tyo-tvws@reea.or.jp , TOC-Spectrum@tokyo2020.jp

※ E メールの場合には上記 2 アドレス宛に送信をお願いします。

## 【本件の問い合わせ先】

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

テクノロジーサービス局 情報基盤部 石田・横出・畠山・永沼

E メール：spectrum@tokyo2020.jp

## ちょっとブレイク

## 「遅すぎる言い訳」

特ラ機構の理事長、渡邊邦男氏は筆者の元上司である。変わらぬ敬意と愛情をこめて、これまで通り「ナベさん」と呼ばせて頂きます。

ナベさんのプランニングで筆者がオペレートを担当した作品は、実は一つしかない。『太平洋序曲』と邦題の付いたスティーヴン・ソンドハイム作詞・作曲によるブロードウェイ・ミュージカル Pacific Overtures（原意は「講和の申し入れ」かと思われる）である。2000年10月2日初日のこの日本初演が唯一のランデヴーだが、その上演をめぐるドタバタを並べただけでも、一冊の魅惑的な書物になるのはまちがいない。

Z社が開発中だったおそらく世界初のPA用デジタル卓の試用版を使わされて、同僚のオペレータが血尿を出すほど苦しんだこと、本番中にその卓が完全にお陀仏したこと、効果音用の別のデジタル卓も不調に陥り、客入れ前に急遽交換。本番をやりながら他ならぬナベさんが次のシーンデータを打込んで筆者がMOデッキを叩いて行くという離れ業を演じて玉砕したこと、など。初日に次女が生まれるという僥倖に恵まれたために何とか持ちこたえたが、逆に彼女の誕生祝いの度にあの悪夢の日々を思い出してしまう。

しかし、今回書きたかった悪夢はそのつづき、初演の2年後に行われた同作品のニューヨーク引越し公演のことだ。2002年7月、会場はレナード・バーンスタイン（ソンドハイムとは『ウエストサイド物語』『キャンディード』再演で縁がある）がかつて率いたニューヨーク・フィルハーモニック交響楽団の本拠地、エイヴリー・フィッシャー・ホール（現デイヴィッド・ゲフィン・ホール）。他の劇場が空いていなかったとはいえ、キャパ400人足らずの小劇場で上演したものを、2,738人のコンサート・ホールで

行ったわけだから、公演前から波乱含みだった。

その初日、リハーサルは無事終わり、客入れを待つだけになった。音響のオペレート席は客席中央のやや上手に仮設されていた。私は神経質になっていたのか座っていた丸いバス椅子（ニューヨーク・フィルのコントラバス奏者の椅子）のガタつきが気になっていた。さすがにニューヨーク・フィルはヨーロッパの名門ウィーン・フィルと同年（1842年）設立と旧いため、バス椅子も古いのである（ウソです）。客が入る前に交換しようと大きなバス椅子を抱えて、ロビー経由で楽器庫のある舞台袖へ戻った、つもりだった。扉を開け、中へ入った。ガチャン！ 扉の閉まる音が長い余韻を伴って響いた。そのとき初めて気づいた。ここは袖じゃない。何か別種の空間に私はいる。ドアノブをまわしたが手応えがない。開かない。どうやら非常階段へ出てしまったらしい。ホールは四階。とにかく下りてみよう。重いバス椅子を抱えながら三階へ下りたが、やはり扉は開かない。二階でも開かない。一階でも開かなかったら私はどうなる？ 公演はどうなる？

パニックの発作めいたものを何とか抑えて一階へ下りた。これまでとは反対の方、つまり建物の外側に向かって扉がついている。ガチャ。開いた！ 7月の夕暮れの光がやさしかった。

こうして私は、いつものTシャツGパン上下黒の冴えないスタッフ着のまま、クラゲのような形のバス椅子を抱え、初日とてイヴニングドレスや礼服で着飾った大勢の観客の間をすり抜けて本番前にオペレート席へと生還したのである。

ナベさん、あの日、最初の効果音をトチったのにはそんな事情があったのです。

日本舞台音響家協会 吉澤 真

## 事務局便り



### ■再免許状をお届け致しました

令和3年5月31日に有効期限を迎え、事務局扱いでマイクの免許更新手続きをして頂いた新免許状は、5月下旬に当機構事務局から当該会員のご担当者宛てに送付させて頂きました。お手元の新しい免許状につきまして、記載内容を必ずご確認ください。新免許状の記載内容にご不明な点等がありましたら、事務局免許担当の石川または渡辺（きよたか）までご連絡下さい。

### ■令和3年度特定ラジオマイク運用調整機構関係費用の請求

令和3年度当機構関係費用（年会費・運用調整費）の請求書を、全会員に発送させて頂きました。内容をご確認のうえ、お振込みを宜しくお願い致します。

納入期限は令和3年10月29日(金)です。繰越未納金（滞納金）がある会員は、早めのお振込みをお願いします

### ■予算書の送付について

自治体、公共団体等の予算編成の時期がやっけてまいります。関係会員には令和4年度に必要な機構関係費用を「予算書」として7月中に送付する予定です。

「予算書」は次年度に特ラ機構から請求させていただく予定の金額を前もってお知らせするものであり、今年度（令和3年度）の金額ではありませんのでご注意ください。

免許の有効期限が令和5年5月31日のマイクを保有している場合、令和4年度中（令和4年12月～令和5年2月末日）に再免許申請が必要ですので、再免許関係費用も予算書に併記合算してお送りします。

## 編集後記

先日、南青山のニコライ バークマン ノムというオシャレなカフェを通りかかったところ、母の日のプレゼントを買い求める人で賑わっておりました。ニコライ・バークマン氏はデンマーク出身で、フラワーボックスが人気の世界的にも有名なフラワーアーティストです。カフェに一步入ると赤・黄・緑など色とりどりの花に目を奪われます。コロナで暗くなりがちな世の中ですが、花を愛でながらカフェでのんびり癒されてみてはいかがでしょうか？（松崎）

Nicolai Bergmann Nomu

〒107-0062 東京都港区南青山5丁目7-2



ニコライ・バークマン氏



人気のフラワーボックス



カフェのテーブルにも花が飾られています。